

2016年度  中央大学

学術講演会

テーマ 「池井戸潤作品はなぜヒットするか」
— 『半沢直樹』『下町ロケット』などに見る現代性—

講師 中央大学文学部教授 宇佐美 毅 氏

講演概要

パソコンや携帯電話の普及もあって、テレビの視聴率は下がり続けています。しかし、その中で池井戸潤の小説をテレビドラマ化した作品『半沢直樹』『花咲舞が黙ってない』『ルーズヴェルト・ゲーム』『下町ロケット』などは、いずれも高視聴率を記録しています。そこには池井戸潤作品の持つ魅力と同時に、それを受け入れる時代背景や現代の視聴者の好みがあります。そのような視点から、現代にヒットするテレビドラマ作品と時代との関係を明らかにします。

日時：平成28年7月15日(金)

午後1時30分 開場
午後2時～3時30分

場所：北海道経済センター8階Aホール

(札幌市中央区北1条西2丁目)

定員：180名

入場無料

締切7月11日(月)

主催：中央大学

共催：中央大学学生会札幌支部

中央大学父母連絡会札幌支部

後援：札幌市教育委員会、札幌商工会議所

協同組合中小企業振興センター

お申込 FAX 011-232-5172

中央大学学生会札幌支部

お問合せ TEL 011-232-5111

<http://sapporo-hakumonkai.jp/>

札幌市中央区北1条西2丁目北海道経済センター4F(株)メディアプラン内



氏名	TEL
住所	

※ご記入いただいた個人情報は当講演会の運営目的以外に使用することはありません。